

## 2022年度「自動車部品出荷動向調査票」の記入要領

2023年10月

- 本調査は、貴社の2022年度（2022年4月～2023年3月までの1年間を基本としますが、貴社の年度期間が異なる場合〔例えば、2022年1月～2022年12月までの1年間等〕はその期間で結構です）の自動車部品の国内出荷動向に関する調査です。
- 本調査の回答は、集計結果のみを公表し、各社個々のデータは『秘』といたします。  
ご報告いただいた自動車部品出荷額は、業界動向を正確に把握すること、並びに貴社の部品工業会会費を算出する基礎データとなりますので、正確にご記入をお願いします。
- 品目、部品名称、分類委番号については、添付の「自動車部品分類表」をご確認ください。

### 1. 会社概況について

会社名及び2022年度末（2023年3月末現在）の資本金、正規従業員数（単独人数）をご記入ください。

### 2. 自動車部品出荷額の状況について

- ① 貴社が国内で生産し外部へ（自動車メーカー〔四輪・二輪〕、部品メーカー、一般市場など）へ出荷している自動車部品の出荷額をご記入ください。
- ② 自動車部品出荷額は、百万円単位として、別紙分類表をベースに、最新の生産品目を調査票の分類に準じて記入してください。
- ③ 自動車部品の出荷額は、出荷先によって区分してください。下記事例を参考にしてください。
  - ・国内の自動車メーカーに「組付用」として出荷した部品の出荷額は、その部品が自動車メーカー経由で海外の現地工場の組付用として輸出された場合でも、部品出荷額は「カーメーカー向」「組付用」「国内」欄に記入してください。
  - ・貴社から直接海外の自動車メーカー（日系の現地生産会社を含む）へ「組付用」として出荷した部品の出荷額は、「カーメーカー向」「組付用」「海外」欄に記入してください。
  - ・「部品メーカー向」の「海外」は日本国内から海外の部品メーカー（日系の現地部品メーカーを含む）へ出荷している部品の出荷額を記入してください。
  - ・「海外」欄は自社及び自社系列販売会社（商社を含む）で直接輸出した製品の出荷額を記入してください。なお、「国内」と「海外」の区別が出来ない時は、推定案分し記入してください。
- ④ 納入先の国内自動車メーカー数は、貴社が直接納入しているメーカー数をご記入ください。
- ⑤ 部工会ホームページ（<http://www.japia.or.jp/news/shukka/>）から、Excel版の調査票をダウンロードしてご記入下さい。

3. 回答方法・期日： E-mailにて、11月24日（金）までにご回答願います。

4. 回答先： E-mail [gyoumu@japia.or.jp](mailto:gyoumu@japia.or.jp)

5. 問い合わせ先： 一般社団法人 日本自動車部品工業会 業務部（坂元、滝尾）  
TEL 03-3445-4214 / E-mail [gyoumu@japia.or.jp](mailto:gyoumu@japia.or.jp)（坂元、滝尾）

\* 調査票の送付は上記4の回答先 [gyoumu@japia.or.jp](mailto:gyoumu@japia.or.jp)にお願いいたします。

以上